

Mission: Engineering for Sustainable Growth of the Global Community

Vision: Global Leading Engineering Partner

Values: Integrity, Creativity, Diversity, Learning, Team

経営方針

2015年3月期 第2四半期

2014年11月13日

東洋エンジニアリング株式会社

取締役社長 石橋 克基

1. 通期見込修正
2. 下期重点施策
3. 受注実績および通期見込
4. 市場環境

1. 通期見込修正

- ◆ 収益: 下方修正
- ◆ 受注: 上期で期初見込達成
- ◆ 配当: 期初見込通り

(単位: 億円)

	期初見込	通期見込	差異	上期実績
売上高	2,900	3,100	200	1,325
売上総利益	330	270	△60	119
(利益率)	11.4%	8.7%	△2.7%	9.0%
営業利益	70	20	△50	1
経常利益	100	60	△40	26
当期利益	60	30	△30	12
受注高	3,300	5,000	1,700	3,526

配当: 8円(中間4円、期末4円)

粗利益変動内訳

(単位:億円)

項目	変動額
プロジェクト収支悪化	△40
・エジプトポリエチレンプロジェクト	
・カナダオイルサンドプロジェクト	
・その他	
工事進捗・受注時期の遅れ	△25
・ブラジル・ユーティリティープロジェクト	
・イラク資源開発サービス案件	
外国税額控除枠減少に伴う原価増	△10
売上げ増に伴う粗利益増	15
粗利益変動総額	△60

(備考) 粗利益 = 売上総利益

プロジェクト収支悪化原因

プロジェクト	発生事象	原因
エジプト ポリエチレン	機器資材費のオーバーラン 顕在化 エンジニアリングおよび 工事派遣員増	想定ベンダーの変更 スケジュール、品質維持のための 現地パートナーおよびサブコン補強
カナダ オイルサンド	一部機器での費用増 工数増	想定ベンダーの変更 カナダ特有のプロジェクト実行の難しさ

収支悪化案件に於いて、受注時のリスク見込みの甘さ、プロジェクト実行に於ける予防的対応に不足があったと認識

- ◆ **基本に戻ったプロポーザル・プロジェクト管理の再徹底**
 - **厳しい競争案件ほど、より綿密なリスク評価**
 - **プロジェクトのリアルタイム・モニタリング強化**
 - **問題の早期発見と迅速な対応**

2. 下期重点施策

- ◆ **メガプロジェクトの確実な立上げおよび実施**
 - トルクメニスタン エチレンコンプレックス
 - マレーシア エチレンコンプレックス
 - 瀬戸内 メガソーラー

- ◆ **現行プロジェクトの収益向上**
 - 工期遅延の回避
 - 客先からの追加およびインセンティブ獲得

3. 受注実績および通期見込

◆ 上期受注実績：3,526 億円

＜主要受注案件＞

- マレーシア・エチレンコンプレックス(EPC)
- 米国・EOEG^{注)}(FEED)
- 久米南メガソーラー(EPC)
- 瀬戸内メガソーラー(EPC)

◆ 今年度通期受注見込み：5,000億円

注)EOEG:酸化エチレン・エチレングリコール

4. 市場環境

◆ 市場の拡大

- 米国シェールガス関連事業への投資継続
- 石油化学・肥料分野への堅調な投資
- インフラ分野での投資拡大(発電、交通)
- 資源開発投資の拡大

◆ 留意点

- 原油価格の変動
- 地政学的リスクへの対応(イラク、ロシア)



東洋エンジニアリング株式会社

URL <http://www.toyo-eng.com>

【お問い合わせ】

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-8-1

広報・IR部長 佐藤研司

電話 047-454-1681

E-mail ir@toyo-eng.com

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。